

といた進 後援会会報

# こころ

[www.toita-susumu.jp](http://www.toita-susumu.jp)


新年明けましておめでとうございます。

皆さまには、希望に満ちた輝かしい新春をご家族お揃いでお迎えのことと心からお喜び申し上げます。

昨年4月に行われました、坂井市議会議員選挙におきましては、皆さまの多くのご支援をいただき、2期目の当選を果たすことが出来ました。期待にお応えできるよう心新たに、「子育てしやすいまち」「若者が住みたくなるまち」「もう一度来たくなるまち」「安心して暮らせるまち」の実現に向け、少子高齢化対策、人口減少対策、2次交通対策など市の課題に取り組んで参ります。

また、皆さまの代表者として声を十分お聞きし、住みよい街づくり推進に努めるとともに、議会の役目でもある行政チェック機能を発揮していきますので、今後ともご支援いただきますようお願いいたします。

さて、昨年2月には、37年ぶりの豪雪に見舞われ、交通網が寸断されるという非常事態が発生し、生活にも支障をきたすという状況に陥りました。

全国においても、鳥根県西部地震、大阪北部地震、西日本豪雨、大型台風の上陸、北海道胆振東部地震など、日本各地で多くの災害が発生し、甚大な被害をもたらす年でありました。

被災地の皆さまには心からお見舞い申し上げますとともに、今年は災害のない一年でありますようお願いいたします。

結びに、本年が皆さまにとりまして幸多い年でありますよう、心からお祈りいたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

といた進



4月15日 2期目当選



4月16日 当選証書授与式



4月25日2期目初登庁 身が引き締まる思いで。

## 現在の役職

- 総務常任委員会所属
- 地方創生特別委員会委員長
- 五領川公共下水道事務組合議会議長
- 坂井地区広域連合運営協議会会長

	質 問	6月	9月	12月	
--	-----	----	----	-----	--

平成30年6月議会



幼児教育・保育の無償化が実現した場合の市の対応について

**問** 今以上に希望する園に入園出来ないとか、待機児童が出現するとかの問題は発生しないのか。

**答** 平成31年10月に実施された場合には利用者が増え、待機児童が発生することも考えられる。

このような中、春江地区において私立保育園が、定員90人を140人に増員し、移転改築整備を行っている。また、新規の地域型保育事業や、保育士バンクなどを活用しながら、人材確保を強化し、問題解決に取り組む。

**問** 無償化が実現した場合、市の財政負担が増加することはないのか。

**答** 保育料収入が大幅に減少することから、全国市長会を通じ、政府に対して国の責任で必要な財源を確保するよう要望した。

ヘルプマークの推進について

**問** 障害マークの交付状況や設置状況、周知方法はどのようになっているのか。

**答** 現在障害マークの交付はしていないが、県福祉まちづくり条例に基づき、公の施設には国際シンボルマークを取り付け、市のホームページや障がい福祉の手引きにより周知を行っている。

**問** 東京都が配布しているヘルプマークを、市でも取り組んではどうか。

**答** 現在市では配布していないが、市民にこのマークについての理解を求めることが重要と考える。

今後は、坂井地区障害児・者総合支援協議会の意見を聞きながら、検討する。



総務常任委員会管内視察

平成30年9月議会



今後の地域包括ケアシステムの取り組みについて

**問** 各地区でフレイルチェックを実施しているが、チェック後どのように取り組むのか。

**答** 気になる高齢者の方については、その身体状況に応じて地域包括支援センターにつなげるなど、関係機関との連携を図っていききたい。

**問** フレイルチェックで気になる高齢者のために、介護認定者を増やさないための推進員配置はできないか。

**答** 推進委員のほか保育士もおり、しかるべき対応を取っていききたい。

**問** 平成30度から実施される保険者機能強化推進事業は、坂井地区広域連合とどのように連携するのか。

**答** 高齢者の自立支援、重度化防止に向けて、介護の保険者である坂井地区広域連合と十分な連携と情報共有を行い、それぞれの役割をはたしていききたい。

**問** この事業の中で、コミュニティデーターを作成し、地域づくりの支援対策を整備することになっているが、誰がコーディネートするのか。

**答** 地域共生社会の実現のため、具体的にどのように作り上げていくかが課題だと考え、今後検討していく。

**問** 今後の地域包括ケアシステム強化のため、市は組織的にどう取り組むのか。

**答** 地域包括支援センター強化に向け委託内容を見直した。基幹型地域包括支援センターを中心に、地区包括支援センターへの助言、指導を行いながら情報の共有と連携を図り、事業を実施している。

## 平成30年12月議会



### 本庁舎及びJR丸岡駅を中心とした 都市計画について

**問** 市本庁舎やJR丸岡駅周辺整備のこれまでの経過及び現状はどのようになっているのか。

**答** この地域は、幼保園、小学校、高校、中央公園など、良好な居住環境であり、来年度からは本庁舎整備も始まる中で大変重要な役割を担っていると考える。このことから、駅舎については、平成21年度にギャラリーや多目的スペースを設ける改修を行い、駅周辺ではパークアンドライド駐車場104台、月極め駐車場26台を整備し、利便性を図っている。また、パイプライン事業による水を活かした潤いの居住環境整備にも一部着手した。今後は、都市計画道路県道JR丸岡駅前線の整備を具に強く要望していく。



**問** 市の新たな総合計画を策定中だが、都市計画マスタープランも変更するのか。

**答** 本庁舎周辺の将来像についても十分検討し、都市計画を見直す。

**問** JR丸岡駅から三国高校、丸岡高校方面に、スクールバスを兼ねたコミュニティバスの運行は出来ないか。

**答** 現在、三国高校方面には、朝7時台が2便、夕方三国方面からJR丸岡駅へ向かう17時から19時の間で4便運航し、丸岡高校方面には、朝6時台と7時台の2便、夕方は、丸岡高校からJR丸岡駅へ向かう17時から19時の間で、4便を運航し、特に朝の便は学校の始業時間に間に合うよう高校生の通学を考慮し運行している。



2月14日 37年ぶりの豪雪にも負けず登校する子どもたち



3月15日 磯部小学校卒業式あいさつ

## といた進活動報告〈いそべ地区関連〉

- 3月 13日 丸岡南中学校卒業式
- 15日 磯部小学校卒業式
- 17日 磯部体育協会総会
- 19日 磯部福祉の会役員会
- 28日 よつば保育園卒園式
- 4月 1日 磯部コミュニティセンター竣工式
- 1日 下安田区民館落成
- 2日 よつば保育園入園式
- 6日 磯部小学校入学式
- 6日 丸岡南中学校入学式
- 21日 磯部地区区長会視察
- 26日 磯部地区まちづくり協議会総会
- 27日 磯部福祉の会総会
- 29日 NPOつどいの家役員会
- 5月 12日 青少年健全育成坂井市民会議磯部支部総会
- 12日 磯部ふれあい寺子屋
- 18日 磯部地区見守りネットワーク総会
- 27日 磯部地区体育祭
- 29日 NPOつどいの家総会
- 30日 磯部・春江東部交流サロン
- 6月 8日 磯部ホテル観賞会
- 13日 磯部地区区長会要望書提出
- 16日 磯部ふれあい寺子屋
- 23日 丸岡南中学校防災訓練
- 7月 23日 磯部福祉講座
- 15日 磯部地区夏まつり
- 22日 磯部地区ラジオ体操
- 8月 23日 磯部ふれあい寺子屋
- 5日 磯部地区戦没者慰霊祭
- 9月 8日 磯部ふれあい寺子屋
- 2日 丸岡南中学校運動会
- 10月 8日 磯部小学校運動会
- 12月 28日 磯部地区敬老会
- 29日 磯部クリスマス会



6月23日 南中防災訓練



5月18日 磯部地区見守りネットワーク



5月27日 磯部地区体育祭



6月13日 区長会要望書提出



8月8日 磯部ふれあい寺子屋松浦機械見学



10月13日 全国障害者スポーツ大会  
福井開会式



5月23日 丸岡地区議会報告会



3月14日 三国希望園開所式



9月1日 鳴鹿まちづくり協議会秋常古墳群視察



8月26日 さかいっこ学習支援視察

# 2018

色々なところにお邪魔させていただきました。  
ありがとうございました。  
一部を紹介させていただきます。



10月20日 RUNTOMO



11月10日 近畿府県  
合同防災訓練



10月2日 丸岡地区老人会と議員の語る会



11月18日 丸岡城紅葉まつり



12月2日 九頭竜川河口清掃

といた進後援会事務所  
ホームページを開設しています。  
[www.toita-susumu.jp](http://www.toita-susumu.jp)

といた進  検索  ぜひご覧ください。

フェイスブックページも開設しています。「といた進後援会」に、ぜひ「いいね！」を押して下さい。  
フェイスブックの内容は、ホームページのトップページでもご覧いただけます。  
日常生活の中で思ったこと、活動内容など少しずつ更新しています。ぜひのぞきにきてください。

発行：

といた進後援会事務所

坂井市丸岡町下安田第11号8番地  
Tel.0776-66-5413  
Fax.0776-76-4469  
第7号 2019年1月31日発行